

コンサルテーション事業報告

事業の名称	木曜会	事業代表者	工藤与志文
対象	学校教員、他大学の教員、教育実践研究に携わる大学院生		
目的と内容	<p>主として小学校算数・理科、中学校理科の教材研究、授業検討をと おして、学校における授業の現状と課題を分析するとともに、効果 的な授業プログラム・教材を開発し、その成果とノウハウを現場の 教員、教職科目担当教員、本研究科教員および大学院生とで共有す ることにより、地域教育現場における授業の質的向上と大学院学生 の研究能力向上をめざす。</p>		
実施日 および 実施回数	原則として、木曜日 11回		
実施場所	文系総合研究棟 701室		
主なスタッフ	荒井 龍弥 (仙台大)	人数	9名
	小石川秀一 (極地方式研究会)		
工藤与志文 (本研究科)			
佐藤 誠子 (本研究科)			
小野 耕一 (仙台市立愛宕中学校)			
河野大空見 (仙台白百合小学校)			
蛭名 正司 (会津大学)			
渡邊 大輔 (東京都市大学)			
舛田 弘子 (札幌学院大学)			

<p>スタッフの 活動内容</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 授業実践の報告とその検討：小中学校、学習支援教室等の現場で実施された授業の記録、学習者の感想、評価課題の結果などについての報告を受け、その検討をおこない、問題点を整理した。 2) 授業プランの検討：小中学校等の教員から、実施予定の授業について相談を受け、使用予定の教材・資料、実験方法、発問、予想される子どもの反応等について検討をおこない、改善案を提起した。 3) 授業プラン・教材の開発：スタッフが構想した授業プランや教材案について、全員による検討をおこなった。
<p>2024年度 活動実績</p>	<p>第1回：5月8日 ・今年度の活動について ・「星座の日周運動」実践報告</p> <p>第2回：5月22日 ・「ピーマンの実は光合成をするか」授業プラン検討①</p> <p>第3回：6月5日 ・「ピーマンの実は光合成をするか」授業プラン検討②</p> <p>第4回：6月26日 ・「ピーマンの実は光合成をするか」授業プラン検討③</p> <p>第5回：7月17日 ・「ピーマンの実は光合成をするか」授業プラン検討④ ・「金属の性質」に関する中学生の認識調査結果の報告</p> <p>第6回：7月24日 ・「状態変化」授業プラン検討①</p> <p>第7回：7月31日 ・「ピーマンの実は光合成をするか」授業プランの検討⑤ ・「状態変化」授業プラン検討②</p> <p>第8回：9月4日 ・「ピーマンの実は光合成をするか」授業プラン最終確認</p> <p>第9回：9月25日 ・「ピーマンの実は光合成するか」授業記録検討①</p> <p>第10回：10月2日 ・「ピーマンの実は光合成するか」授業記録検討②</p> <p>第11回：10月9日 ・「ピーマンの実は光合成するか」評価課題結果報告</p> <p>第12回：10月30日 ・「ピーマンの実は光合成するか」授業記録検討③</p>

	<p>第13回：11月12日</p> <ul style="list-style-type: none">・「フックの法則」授業プランの検討・「ピーマンの実は光合成するか」評価課題結果の追加分析 <p>第14回：11月20日</p> <ul style="list-style-type: none">・テキスト「世界の気候」の再検討① <p>第15回：12月4日</p> <ul style="list-style-type: none">・テキスト「世界の気候」の再検討②
--	---